

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 05-219053

(43)Date of publication of application : 27.08.1993

(51)Int.Cl.

H04L 9/32

H04B 7/26

(21)Application number : 04-018640

(71)Applicant : NIPPON TELEGR & TELEPH CORP
<NTT>

(22)Date of filing : 04.02.1992

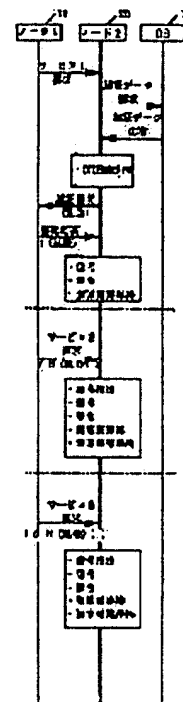
(72)Inventor : SUZUKI SHIGEFUSA
NOHARA TATSUO

(54) AUTHENTICATION METHOD

(57)Abstract:

PURPOSE: To shorten the time required for the authentication processing of a specific service request by storing a 2nd signal as a new authentication answer signal.

CONSTITUTION: At the specific service request, a node 2 stores an authentication key of a node 1 and a recognition answer signal, sent back from a node 1 at the time of the process of a last service request, and the node 1 puts a signal, generated by ciphering the recognition answer signal generated in the process of the last service request with the authentication key, in a service request signal and sends them. The node 2 receives the deciphers the signal with the authentication key, performs certifying operation by collating the deciphering result with the stored authentication answer signal, and updates the authentication signal with the signal received from the node 1. Thus, the node 1 stored the authentication answer used for the last communication process and the node 2 stores the authentication answer and the authentication key of the node 1, so a request for the authentication key to the storage device of the node 2 and an authentication request procedure to the node 1 can be omitted.



(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平5-219053

(43)公開日 平成5年(1993)8月27日

| (51)Int.Cl. ⁵ | 識別記号 | 庁内整理番号 | F I | 技術表示箇所 |
|--------------------------|---------|--------------------|---------------|--------|
| H 0 4 L 9/32 | | | | |
| H 0 4 B 7/26 | 1 0 9 S | 7304-5K 7117-5K | H 0 4 L 9/ 00 | A |

審査請求 未請求 請求項の数3(全 8 頁)

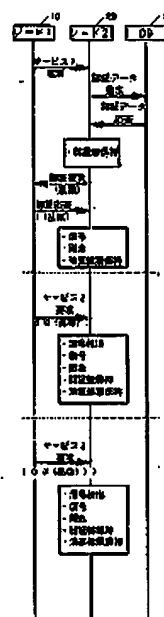
| | | | |
|----------|----------------|---------|--|
| (21)出願番号 | 特願平4-18640 | (71)出願人 | 000004226 日本電信電話株式会社 東京都千代田区内幸町一丁目1番6号 |
| (22)出願日 | 平成4年(1992)2月4日 | (72)発明者 | 鈴木 茂男 東京都千代田区内幸町1丁目1番6号 日 本電信電話株式会社内 |
| | | (72)発明者 | 野原 龍男 東京都千代田区内幸町1丁目1番6号 日 本電信電話株式会社内 |
| | | (74)代理人 | 弁理士 澤井 敏史 |

(54)【発明の名称】 認証方法

(57)【要約】

【目的】 発呼型と通信中チャネル切替のように2つの通信処理モードを有するシステムにおいて、一方の通信処理モードにおける加入者認証処理に要する時間を短縮する。

【構成】 加入者端末に代表される通信装置と交換機に代表される通信処理装置は、第一の通信処理モードでは従来と同一の方法で通信装置の認証を行うが、第二の通信処理モードでは第一の通信処理モードにおける認証処理の際に用いたパラメータを記憶しておき、通信装置はサービス要求の際に、認証の為に必要な情報を含め、通信処理装置も記憶しているパラメータを用いて認証処理を行うことにより、認証のための信号のやりとりを不要にして、認証処理に要する時間を短縮して接続遅延を低減する。



(2)

特開平5-219053

1

2

【特許請求の範囲】

【請求項1】 認証鍵を有する通信装置と、その通信装置と通信回線によって接続され通信処理を行う通信処理装置と、前記通信装置を認証するための認証鍵を記憶し前記通信処理装置からの要求に応じて認証鍵を前記通信処理装置に与える記憶装置により構成され、前記通信処理には2つの処理モードを含み、第一の処理モードでは、前記通信処理装置は前記通信装置から第一の処理モードであることを指示する第一の通信要求を受信した時にその通信装置の認証鍵を前記記憶装置に要求してそれを受領し記憶する工程と、乱数を発生する工程と、その乱数を前記通信装置に送信する工程と、前記通信装置により認証鍵を用いてその乱数を暗号化することにより生成された認証応答信号を受信し記憶する工程と、その認証応答信号を復号する工程と、この復号した信号と前記乱数が一致した時に前記通信装置との間で通信を開始する工程を含み、また前記通信装置は前記認証応答信号を記憶する工程を含み、第二の処理モードでは、前記通信処理装置は第二の処理モードであることを指示する信号と前記通信装置が記憶している認証応答信号を認証鍵を用いて暗号化した第二の信号とを含む第二の通信要求信号を前記通信装置から受信した時に前記第一の処理モード時に記憶した認証鍵を用いてその信号を復号する工程と、その復号結果と記憶している認証応答信号とを照合して一致した時に前記通信装置との間で通信を開始する工程と、前記第二の信号を新たな認証応答信号として記憶する工程とを含み、また前記通信装置は前記第二の信号を新たな認証応答信号として記憶する工程を含むことを特徴とする認証方法。

【請求項2】 認証鍵を有する通信装置と、その通信装置と通信回線によって接続され通信処理を行う通信処理装置と、前記通信装置を認証するための認証鍵を記憶し前記通信処理装置からの要求に応じて認証鍵を前記通信処理装置に与える記憶装置により構成され、前記通信処理には2つの処理モードを含み、第一の処理モードでは、前記通信処理装置は前記通信装置から第一の処理モードであることを指示する第一の通信要求を受信した時にその通信装置の認証鍵を前記記憶装置に要求してそれを受領し記憶する工程と、乱数を発生する工程と、その乱数を前記通信装置に送信する工程と、前記通信装置により認証鍵を用いてその乱数を暗号化することにより生成された認証応答信号を受信し記憶する工程と、前記乱数を暗号化する工程と、この乱数を暗号化した信号と前記認証応答信号とが一致した時に前記通信装置との間で通信を開始する工程を含み、また前記通信装置は前記認証応答信号を記憶する工程を含み、第二の処理モードでは、前記通信処理装置は第二の処理モードであることを指示する信号と前記通信装置が記憶している認証応答信号を認証鍵を用いて暗号化した第二

の信号とを含む第二の通信要求信号を前記通信装置から受信する工程と、記憶している認証応答信号を前記認証鍵を用いて暗号化する工程と、この暗号化した信号と前記第二の信号とを照合して一致した時に前記通信装置との間で通信を開始する工程と、前記第二の信号を新たな認証応答信号として記憶する工程とを含み、また前記通信装置は前記第二の信号を新たな認証応答信号として記憶する工程を含むことを特徴とする認証方法。

【請求項3】 前記通信装置が携帯電話機であり、前記通信処理装置が交換機であり、第一の通信要求が発呼であり、第二の要求が通信中チャネル切替であることを特徴とする請求項1または2記載の認証方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は交換機に代表される通信処理装置が、それに接続される加入者端末に代表される通信装置を通信要求の際に認証する方法に関する。

【0002】

【従来の技術】 図2に従来の認証方法を示す。10は通信装置であり、例えば電話機や自動車電話機・携帯電話機のような加入者端末が該当する。図中にはノード1と記載した。20は通信処理装置であり、例えば交換機や制御装置等が該当する。図中にはノード2と記載した。30は例えば通信装置10の認証鍵に代表される通信装置10に関する情報を記憶しておくメモリ局である。図中にはDBと記載した。

【0003】 まずノード1がサービス要求信号を送信する。これは例えば携帯電話が発呼の際に発呼信号を送信することに相当する。この信号を受信したノード2はDB30に対してノード1を認証するための認証鍵、すなわちノード1が秘密裡に記憶している認証鍵と同一の認証鍵を要求する。ノード2はその認証鍵をDB30から受け取ると、乱数を発生させてノード1に送信する。その乱数を受け取ったノード1は認証鍵を用いてその乱数を暗号化し、その暗号化した信号を認証応答としてノード2に返送する。それを受けたノード2は、その信号を認証鍵を用いて暗号復号し、この復号した信号とノード1に送信していた乱数を照合する。照合の結果、一致していればノード1は正当な加入者であると判断して通信を開始する。次に、例えばこの通信中に、チャネル切替等の第2のサービス要求があった場合にもまったく同様な手順でノード1の認証が行われる。

【0004】 図3に、この場合のノード1とノード2の処理内容を表す機能ブロックを示す。(イ)はノード1の機能を表す図であって、ノード2から受信した乱数を自分の認証鍵を用いて暗号化するものである。(ロ)はノード2の機能を表す図であって、ノード1から受信した暗号化信号をノード1の認証鍵(別途記憶装置から取得する)を用いて復号し、その復号結果と別に発生した乱数とを照合するものである。

(3)

特開平5-219053

3

4

【0005】

【発明が解決しようとする課題】上記従来の技術では、全てのサービス要求について、サービス要求が発生するたびにノード2は認証鍵の取得及び乱数の発生とノード1への認証要求およびノード1からの暗号化信号の復号及びそれと乱数との照合を行う必要があるから、認証処理に時間がかかり、通信開始すなわち回線接続に伴う遅延が大きくなるという欠点があった。

【0006】本発明は、特定のサービス要求について認証処理に要する時間を短縮できる認証方法を提供することを目的とする。

【0007】

【課題を解決するための手段】本発明の認証方法は、特定のサービス要求の場合に、ノード2は予めノード1の認証鍵と直前のサービス要求の処理の際にノード1からの返送を受けた認証応答信号を記憶しておき、ノード1は直前のサービス要求の処理の際に生成した認証応答信号をさらに認証鍵で暗号化した信号をサービス要求信号に含めて送信し、ノード2はそれを受信して認証鍵で復号し、その復号結果と記憶中の認証応答信号を照合することにより認証を行い、さらにノード1から受信した信号により認証応答信号を更新することを特徴とするものである。

【0008】

【作用】本発明では、ノード1では直前の通信処理に用いた認証応答を、ノード2ではその認証応答とノード1の認証鍵を記憶しておくから、ノード2における記憶装置への認証鍵の要求やノード1への認証要求手順を省略できるから、認証処理を短時間で行うことが可能となる。

【0009】

【実施例】図1は本発明の認証方法を説明するものである。符号10～30は図2のそれと同一である。本発明では2つの通信処理モードがある。一つはサービス1要求信号に対する処理を行うモードであり、もう一つはサービス2要求信号やサービス3要求信号に対する処理を行うモードである。

【0010】第一の通信処理モードから説明すると、まずノード1がサービス要求信号を送信する。これは例えば携帯電話が発呼の際に発呼信号を送信することに相当する。この信号を受信したノード2はDB30に対してノード1を認証するための認証鍵、すなわちノード1が秘密鍵に記憶している認証鍵と同一の認証鍵を要求する。ノード2はその認証鍵をDB30から受け取ると、それを記憶するとともに、乱数を発生させてノード1に送信する。この乱数を発生させる工程は、サービス1要求信号を受けた後であれば必ずしもここでなくてもよい。その乱数を受け取ったノード1は認証鍵を用いてその乱数を暗号化し、その暗号化した信号を認証応答として記憶するとともにノード2に返送する。それを受けたノード

2は、その信号を認証鍵を用いて暗号復号し、この復号した信号とノード1に送信していた乱数を照合する。照合の結果、一致していればノード1は正当な加入者であると判断して通信を開始する。これが第一の通信処理モードでの認証手順である。

【0011】次に第二の通信処理モードについて説明する。これは例えば第一の通信処理モードで接続された通信の途中で、チャンネル切替等の第2のサービス要求があった場合の処理が該当する。ノード1はサービス2要求信号を送信する。この信号には、第二の通信処理モードであることを指示する指示信号と、第一の通信処理モードの時に記憶した認証応答信号を自分の認証鍵で暗号化した新たな認証応答信号を含む。また新たな認証応答信号で記憶済の認証応答信号を更新する。ノード2はサービス2要求信号を受信して、第二の通信処理モードのサービス要求であることを認識すると、それによって記憶中の認証応答信号を更新するとともに、この新たな認証応答信号を既に記憶済のノード1の認証鍵を用いて復号し、復号結果と既に記憶済の認証応答信号（第一の通信処理モードの時に記憶したもの）とを照合して、一致していれば通信を開始する。

【0012】また次にノード1がサービス3要求信号を送信した時には、認証応答信号をノード1の認証鍵で暗号化してまた新たな認証応答信号を生成して、ノード1とノード2の認証応答信号を更新するとともに、それによってサービス2要求の場合と同一の処理をすることにより認証を行う。図4に、本発明を行うために必要なノード1とノード2の認証機能図を示す。(イ)はノード1の認証機能図である。第一の通信処理モードの時にはスイッチ1を接してスイッチ2を断とする。すると入力した乱数を自分の認証鍵で暗号化して出力するとともにそれを記憶回路40で保持する。これが認証応答信号になる。また第二の通信処理モードの時には、スイッチ1を断、スイッチ2を接とする。この場合は、記憶部40に保持されていた認証応答信号が認証鍵で暗号化され新たな認証応答信号として出力するとともにそれで記憶部40を更新する。

【0013】(ロ)はノード2の認証機能図である。スイッチ3とスイッチ4は図示のように逆連動する。41と42はいずれも認証応答信号を記憶する記憶部であるが、その記憶内容が互いに1サイクルずれている。第一の通信処理モードでは、スイッチ5を接して、スイッチ3をたとえ記憶部41に接続し、スイッチ4を記憶部42に接続する。もちろんスイッチ3、4と記憶部41、42との接続は逆でもよい。するとノード1から受信した認証応答信号（図では演算結果と表示）が認証鍵で復号された後、それとノード1に送信した乱数とを照合して認証を行う。また第二の通信処理モードでは、スイッチ5を断、スイッチ3とスイッチ4を接にする。この時図示のように両スイッチが接続されているとすれ

(4) 特開平5-219053

5

は、受信したサービス要求信号のうちの演算結果、つまり新たな認証応答信号を記憶部41に保持するとともにそれを認証鍵で復号して、記憶部42に保持している1サイクル前の認証応答信号と照合して認証を行う。次のサービス要求の時には、スイッチ3とスイッチ4を逆に接続すると、受信したサービス要求信号のうちの演算結果、つまり新たな認証応答信号を記憶部42に保持するとともにそれを認証鍵で復号して、記憶部41に保持している1サイクル前の認証応答信号と照合して認証を行う。

【0014】図5は本発明を移動通信における通信中チャンネル切替に適用した場合の認証手順である。10が移動端末で、ノード1に対応する。20が交換機で、ノード2に対応する。30が記憶装置、51が移動端末が通信中の基地局（旧基地局という）、52が切替先の基地局（新基地局という）である。ここでは発呼処理が第一の通信処理モードに、通信中チャンネル切替が第二の通信処理モードに対応する。まず端末10が発呼信号を送信する。これがノード1からのサービス1要求信号に相当する。以降は図1の第一の通信処理モードと同様の手順で認証を行って通信を開始する。その後端末の移動に伴って他の無線ゾーンに以降した時には、通信を継続するためにチャンネル切替を行う。この時、端末10はゾーン移行を検出してチャンネル切替を行う際には、まず記憶している認証応答信号をさらに暗号化して新たな認証応答信号を作り、それを含むチャンネル切替要求信号を移行先の基地局52に送信する。基地局52はそれを交換機20に転送する。交換機20は、認証が完了すると、基地局52経由でチャンネル切替受付信号を端末10に送信する。端末10はこれにより認証が完了したことを認識して、記憶中の認証応答信号を更新する。

【0015】なお、ここまではノード1の認証鍵や認証応答をノード2で保持する場合について説明してきたが、これらは従来どおり記憶装置30に持たせ、ノード1とノード2間の認証動作だけを省略することも可能である。その場合の手順を図6に示す。サービス2要求信号の構成は図1に示した場合と同一であるが、ノード2

6

は記憶装置30にアクセスして認証動作を行う点が異なる。これでもノード1の構成・動作は本発明の最初の例とまったく同一であり、ノード1とノード2間の認証信号のやりとりが省略できる点で従来に比べて接続遅延を低減することが可能である。

【0016】さらに、いままでは第一の実施例として、通信装置たる端末と通信処理装置たる交換機が図4に示す認証動作を行う場合について説明してきたが、これと異なる認証動作を行う場合にも本発明は適用できる。その例を第二の実施例として図7に示す。通信装置の動作は第一の実施例の場合と同様であるが、通信処理装置の動作が異なる。すなわち、通信処理装置では、保持していた演算結果（直前の接続動作で生じた認証応答）を復号するのではなく、認証鍵を用いてさらに暗号化し、その暗号化した結果を通信装置から受信した認証応答信号と照合するのである。この場合でも第一の実施例とまったく同様に成立し、かつ同一の効果を有する。

【0017】

【発明の効果】本発明によれば、第二の通信処理モードにおける認証処理時間が短縮できるので、通信処理時間を短縮でき、接続遅延を軽減することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の認証方法を説明する図である。

【図2】従来の認証方法を説明する図である。

【図3】従来の認証方法における通信装置と通信処理装置の認証機能を示す図である。

【図4】本発明における通信装置と通信処理装置の認証機能を示す図である。

【図5】本発明を通信中チャンネル切替に適用した場合の認証手順を説明する図である。

【図6】本発明の認証方法の第二の例を示す図である。

【図7】本発明における通信装置と通信処理装置の認証機能の別の例を示す図である。

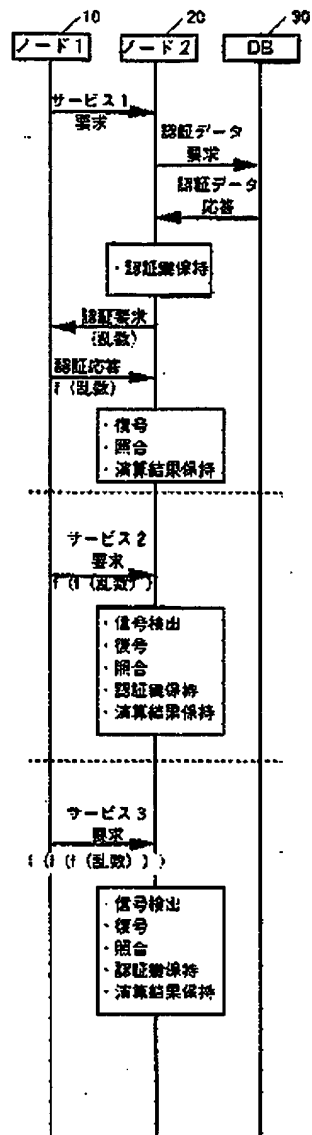
【符号の説明】

- 10 通信装置（例えば加入者端末）
- 20 通信処理装置（例えば交換機）
- 30 記憶装置（例えばホームメモリ）

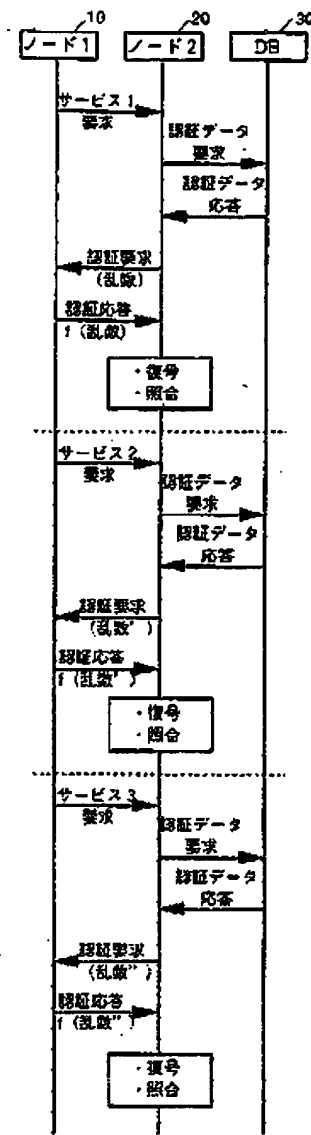
(5)

特開平5-219053

【図1】



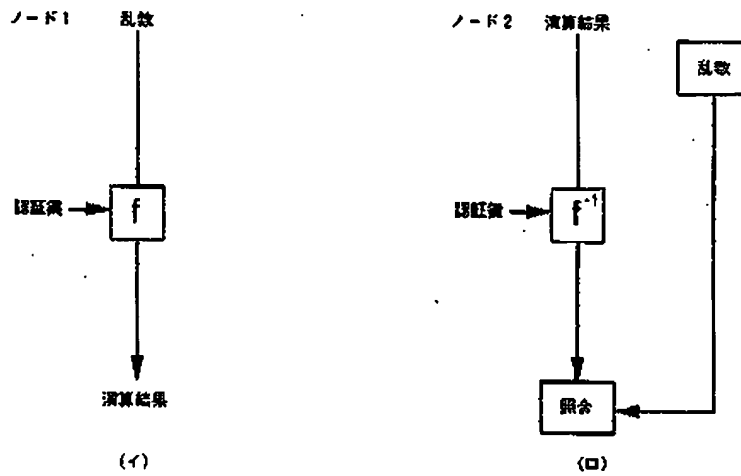
【図2】



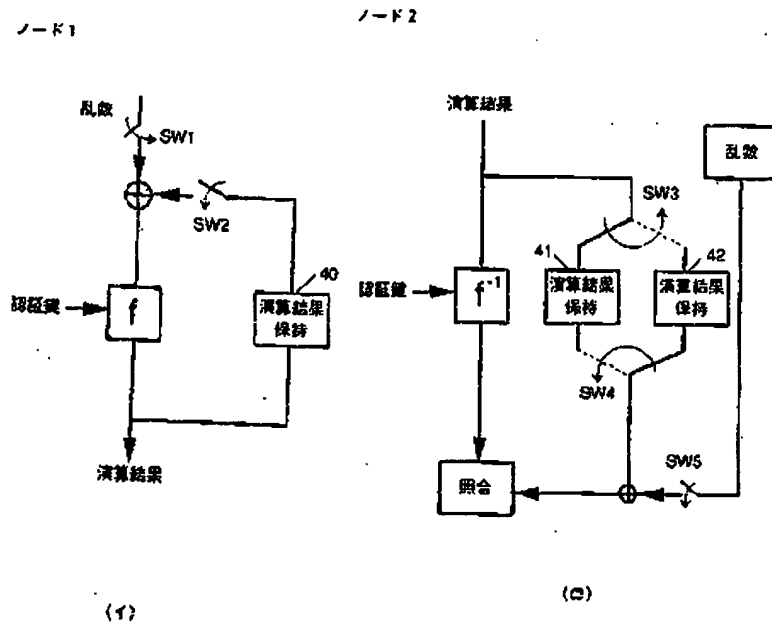
(6)

特開平5-219053

【図3】



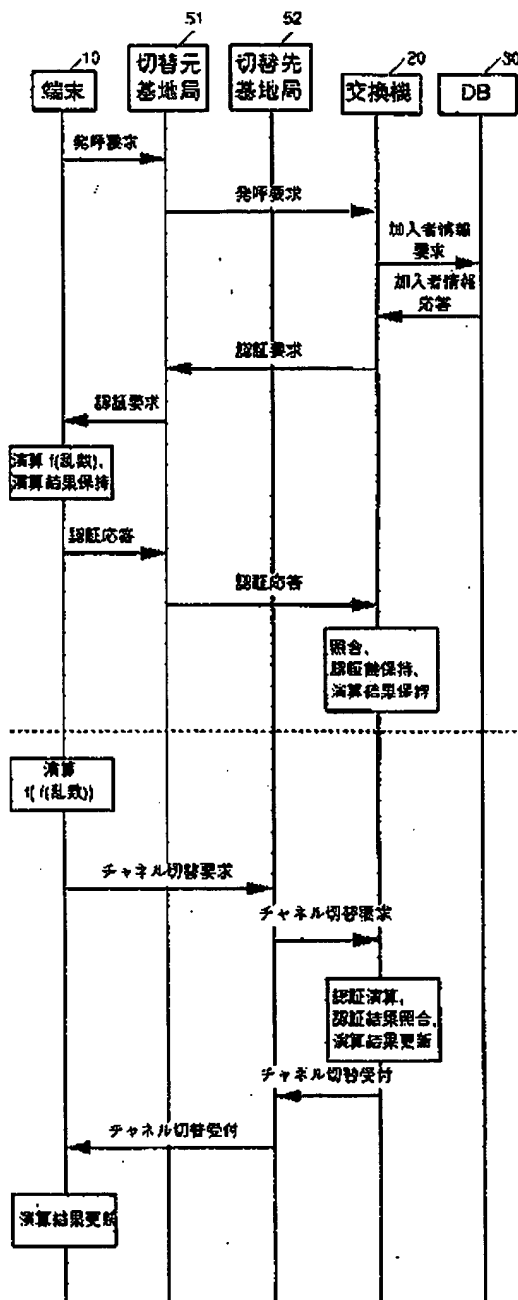
【図4】



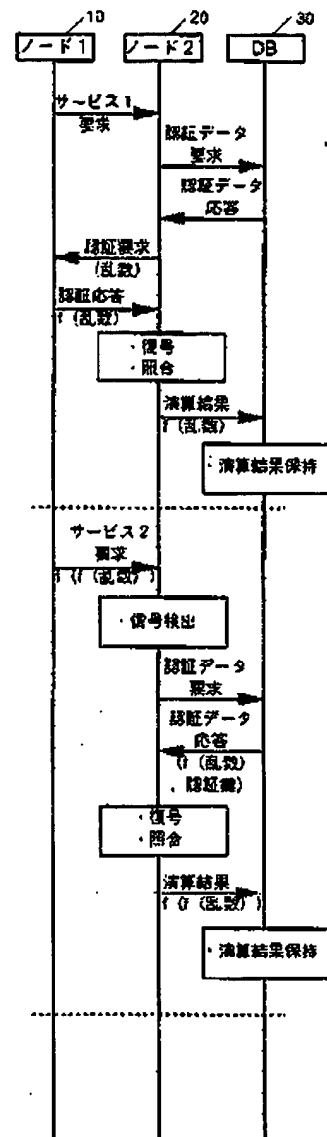
(7)

特開平5-219053

【図5】



【図6】



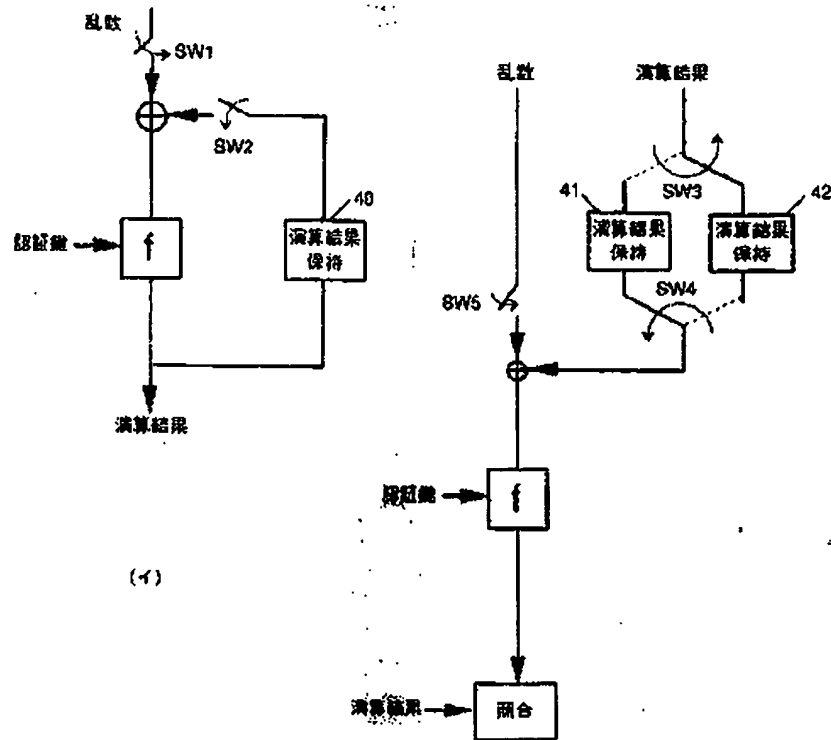
(8)

特開平5-219053

【図7】

ノ～F1

ノ～F2



(口)

*** NOTICES ***

JPO and NCIP are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
2. **** shows the word which can not be translated.
3. In the drawings, any words are not translated.

[Claim(s)]

[Claim 1] The communication device which has an authentication key, and the communication link processor which is connected by the communication device and communication line and performs communications processing, It is constituted by the storage which memorizes the authentication key for attesting said communication device, and gives an authentication key to said communication link processor according to the demand from said communication link processor. Two processing modes are included in said communications processing. In the first processing mode The process which requires the authentication key of the communication device of said storage, and receives and memorizes it when said communication link processor receives the first communication link demand which directs that it is the first processing mode from said communication device, The process which generates a random number, and the process which transmits the random number to said communication device, The process which receives and memorizes the authentication reply signal generated by enciphering the random number using an authentication key with said communication device, The process which decodes that authentication reply signal, and the process which starts a communication link between said communication devices when this decoded signal and said random number are in agreement are included. Said communication device includes the process which memorizes said authentication reply signal. Moreover, in the second processing mode That said communication link processor is the second processing mode The process which decodes the signal using the authentication key memorized at the time of said first processing mode when the second communication link demand signal including the second signal which enciphered the authentication reply signal which the signal to direct and said communication device have memorized using the authentication key is received from said communication device, The process which starts a communication link between said communication devices when the authentication reply signal remembered to be the decode result is collated and it is in agreement, Said communication device is the authentication approach characterized by including the process which memorizes said second signal as a new authentication reply signal, including the process which memorizes said second signal as a new authentication reply signal.

[Claim 2] The communication device which has an authentication key, and the communication link processor which is connected by the communication device and communication line and performs communications processing, It is constituted by the storage which memorizes the authentication key for attesting said communication device, and gives an authentication key to said communication link processor according to the demand from said communication link processor. Two processing modes are included in said communications processing. In the first

processing mode The process which requires the authentication key of the communication device of said storage, and receives and memorizes it when said communication link processor receives the first communication link demand which directs that it is the first processing mode from said communication device, The process which generates a random number, and the process which transmits the random number to said communication device, The process which receives and memorizes the authentication reply signal generated by enciphering the random number using an authentication key with said communication device, The process which starts a communication link between said communication devices when the process which enciphers said random number, the signal which enciphered this random number, and said authentication reply signal are in agreement is included. Said communication device includes the process which memorizes said authentication reply signal. Moreover, in the second processing mode The process which receives the second communication link demand signal including the second signal which enciphered the authentication reply signal with which the signal to direct and said communication device have memorized that said communication link processor is the second processing mode using the authentication key from said communication device, The process which enciphers the memorized authentication reply signal using said authentication key, The process which starts a communication link between said communication devices when this enciphered signal and said second signal are collated and it is in agreement, Said communication device is the authentication approach characterized by including the process which memorizes said second signal as a new authentication reply signal, including the process which memorizes said second signal as a new authentication reply signal.

[Claim 3] The authentication approach according to claim 1 or 2 characterized by for said communication device being a portable telephone, for said communication link processor being the exchange, for the first communication link demand being call origination, and the second demand being a channel change during a communication link.

[Detailed Description of the Invention]

[0001]

[Industrial Application] This invention relates to the approach the communication link processor represented by the exchange attests the communication device represented by the subscriber terminal connected to it in the case of a communication link demand.

[0002]

[Description of the Prior Art] The conventional authentication approach is shown in drawing 2 . 10 is a communication device, for example, a subscriber terminal like telephone, or a land mobile radiotelephone machine and a portable telephone corresponds. All over drawing, it was indicated as the node 1. 20 is a communication link processor, for example, the exchange, a control unit, etc. correspond. All over drawing, it was indicated as the node 2. 30 is a memory station which memorizes the information about the communication device 10 represented by the authentication key of a communication device 10. All over drawing, it was indicated as DB.

[0003] A node 1 transmits a service request signal first. This is equivalent to transmitting a call origination signal, in case for example, a pocket machine is call origination. The node 2 which received this signal requires the same authentication key as the authentication key for attesting a node 1 to DB30, i.e., the authentication key which the node 1 has memorized in secrecy. If the authentication key is received from DB30, a node 2 will generate a random number and will transmit to a node 1. The node 1 which received the random number enciphers the random number using an authentication key, and returns it to a node 2 by considering the enciphered

signal as an authentication response. The node 2 which received it carries out the code decode of that signal using an authentication key, and collates this decoded signal and the random number transmitted to the node 1. As a result of collating, if in agreement, a node 1 will judge that he is a just subscriber, and will start a communication link. Next, also when the 2nd service request, such as a channel change, is during this communication link, authentication of a node 1 is performed by the completely same procedure, for example.

[0004] Functional block with which the contents of processing of the node 1 in this case and a node 2 are expressed to drawing 3 is shown. (b) is drawing showing the function of a node 1, and enciphers the random number received from the node 2 using its own authentication key. (**) is drawing showing the function of a node 2, decodes the encryption signal received from the node 1 using the authentication key (it acquires from storage separately) of a node 1, and collates the random number generated apart from the decode result.

[0005]

[Problem(s) to be Solved by the Invention] At the above-mentioned Prior art, about all service requests, since the node 2 needed to perform decode of the authentication demand and the encryption signal from a node 1 to acquisition of an authentication key and generating of a random number, and a node 1, and collating with it and a random number whenever the service request occurred, authentication processing took time amount and the fault that the delay accompanied by communication link initiation, i.e., a line connection, became large was.

[0006] This invention aims at offering the authentication approach which can shorten the time amount which authentication processing takes about a specific service request.

[0007]

[Means for Solving the Problem] As for the authentication approach of this invention, in the case of the specific service request, the node 2 memorizes the authentication reply signal which received the return from a node 1 beforehand on the occasion of processing of the authentication key of a node 1, and the last service request. A node 1 includes the signal which enciphered further the authentication reply signal generated on the occasion of processing of the last service request with the authentication key in a service request signal, and transmits. It is characterized by a node 2 updating an authentication reply signal with the signal which received it, decoded with the authentication key, attested by collating the authentication reply signal under storage with the decode result, and was further received from the node 1.

[0008]

[Function] In a node 1, since the authentication key of the authentication response and node 1 is memorized for the authentication response used for the last communications processing by the node 2 and the authentication demand procedure to the demand and node 1 of the authentication key to storage in a node 2 can be skipped, this invention enables it to perform authentication processing for a short time.

[0009]

[Example] Drawing 1 explains the authentication approach of this invention. Signs 10-30 are the same as that of it of drawing 2. There are two communication link processing modes in this invention. One is the mode in which processing to a service 1 demand signal is performed, and another is the mode in which processing to a service 2 demand signal or a service 3 demand signal is performed.

[0010] If it explains from the first communication link processing mode, a node 1 will transmit a service request signal first. This is equivalent to transmitting a call origination signal, in case for example, a pocket machine is call origination. The node 2 which received this signal requires the

same authentication key as the authentication key for attesting a node 1 to DB30, i.e., the authentication key which the node 1 has memorized in secrecy. A node 2 generates a random number and transmits to a node 1 while it will memorize it, if the authentication key is received from DB30. As long as the process which generates this random number is after receiving a service 1 demand signal, it may not necessarily be here. The node 1 which received the random number enciphers the random number using an authentication key, and it returns it to a node 2 while it memorizes the enciphered signal as an authentication response. The node 2 which received it carries out the code decode of that signal using an authentication key, and collates this decoded signal and the random number transmitted to the node 1. As a result of collating, if in agreement, a node 1 will judge that he is a just subscriber, and will start a communication link. This is an authentication procedure in the first communication link processing mode.

[0011] Next, the second communication link processing mode is explained. Processing when this has the 2nd service request, such as a channel change, in the middle of the communication link connected by the first communication link processing mode corresponds. A node 1 transmits a service 2 demand signal. The new authentication reply signal which enciphered the authentication reply signal which remembered it that it was the second communication link processing mode to be the indication signal to direct at the time of the first communication link processing mode with its own authentication key is included in this signal. Moreover, an authentication reply signal [finishing / storage] is updated with a new authentication reply signal. If a node 2 receives a service 2 demand signal and it recognizes that it is the service request of the second communication link processing mode, while updating the authentication reply signal under storage by it This new authentication reply signal is decoded using the authentication key of the node [finishing / storage / already] 1, a decode result and an authentication reply signal [finishing / storage / already] (what was memorized at the time of the first communication link processing mode) are collated, and a communication link will be started if in agreement.

[0012] Moreover, when a node 1 next transmits a service 3 demand signal, while enciphering an authentication reply signal with the authentication key of a node 1, generating an authentication reply signal new again and updating the authentication reply signal of a node 1 and a node 2, it attests by carrying out the same processing as the case of service 2 demand by it. The authentication functional diagram of the node 1 required in order to perform this invention to drawing 4 , and a node 2 is shown. (b) is the authentication functional diagram of a node 1. At the time of the first communication link processing mode, a switch 2 is made into ** by making a switch 1 into **. Then, while enciphering and outputting the inputted random number with its own authentication key, it is held in a store circuit 40. This becomes an authentication reply signal. Moreover, at the time of the second communication link processing mode, a switch 1 is made as ** and a switch 2 is made into **. In this case, while it is enciphered with an authentication key and the authentication reply signal currently held at the storage section 40 outputs as a new authentication reply signal, the storage section 40 is updated.

[0013] (b) is the authentication functional diagram of a node 2. A switch 3 and a switch 4 reverse-interlock like illustration. For each of 41 and 42, although it is the storage section which memorizes an authentication reply signal, the contents of storage are 1 cycle gap ***** mutually. In the first communication link processing mode, a switch 5 is made into **, a switch 3 is connected to the storage section 41, and a switch 4 is connected to the storage section 42. Of course, reverse is sufficient as the connection between switches 3 and 4 and the storage sections 41 and 42. Then, after the authentication reply signal (it is displayed as the result of an operation

by a diagram) received from the node 1 is decoded with an authentication key, it attests by collating it and the random number transmitted to the node 1. Moreover, in the second communication link processing mode, **, a switch 3, and a switch 4 are made into ** for a switch 5. If both switches are connected like illustration at this time, it attests by decoding it with an authentication key, while holding the result of an operation of the received service request signals, i.e., a new authentication reply signal, in the storage section 41, and collating with the authentication reply signal in front of 1 cycle currently held in the storage section 42. At the time of the following service request, if a switch 3 and a switch 4 are connected conversely, it will attest by decoding it with an authentication key, while holding the result of an operation of the received service request signals, i.e., a new authentication reply signal, in the storage section 42, and collating with the authentication reply signal in front of 1 cycle currently held in the storage section 41.

[0014] Drawing 5 is an authentication procedure at the time of applying this invention to a channel change during the communication link in mobile communication. 10 corresponds to a node 1 at a migration terminal. By the exchange, 20 corresponds to a node 2. 30 is storage and a base station (it is called the old base station) while a migration terminal is communicating [51], and 52 is the base station (it is called a new base station) of a change place. Here, call origination processing corresponds to the first communication link processing mode, and a channel change corresponds to the second communication link processing mode during a communication link. A terminal 10 transmits a call origination signal first. This is equivalent to a service 1 demand signal from a node 1. It attests in the same procedure as the first communication link processing mode of drawing 1 , and a communication link is started henceforth. When it is made other wireless zones after that with the migration in the end of the back end, a channel change is performed in order to continue a communication link. In case a terminal 10 detects zone shift at this time and a channel change is performed, the authentication reply signal memorized first is enciphered further, a new authentication reply signal is made, and the channel change demand signal containing it is transmitted to the base station 52 of a shift place. A base station 52 transmits it to the exchange 20. The exchange 20 will transmit a channel change reception signal to a terminal 10 by base station 52 course, if authentication is completed. A terminal 10 recognizes that authentication was completed by this, and updates the authentication reply signal under storage.

[0015] In addition, although the case where the authentication key of a node 1 and an authentication response are held by the node 2 so far has been explained, it is also possible to give these as usual to storage 30 and to omit only the authentication actuation between a node 1 and a node 2. The procedure in that case is shown in drawing 6 . Although the configuration of a service 2 demand signal is the same as that of the case where it is shown in drawing 1 , it differs in that a node 2 accesses storage 30 and authentication actuation is performed. This of the configuration and actuation of a node 1 is also completely the same as that of the example of the beginning of this invention, and it is possible to reduce post-dialing delay compared with the former at the point which an exchange of the authentication signal between a node 1 and a node 2 can omit.

[0016] Furthermore, although the case where authentication actuation which a communication device slack terminal and the communication link processor slack exchange show to drawing 4 is performed as the first example until now has been explained, this invention can be applied also when performing different authentication actuation from this. The example is shown in drawing 7 as the second example. Although actuation of a communication device is the same as that of

the case of the first example, actuation of a communication link processor differs. That is, in a communication link processor, the result of an operation (authentication response produced in the last connection actuation) currently held is not decoded, but it enciphers further using an authentication key, and the enciphered result is collated with the authentication reply signal received from the communication device. Even in this case, it is materialized completely like the first example, and has the same effectiveness.

[0017]

[Effect of the Invention] According to this invention, since the authentication processing time in the second communication link processing mode can be shortened, the communication link processing time can be shortened and post-dialing delay can be mitigated.

[Brief Description of the Drawings]

[Drawing 1] It is drawing explaining the authentication approach of this invention.

[Drawing 2] It is drawing explaining the conventional authentication approach.

[Drawing 3] It is drawing showing the authentication function of a communication device and a communication link processor in the conventional authentication approach.

[Drawing 4] It is drawing showing the authentication function of a communication device and a communication link processor in this invention.

[Drawing 5] It is drawing explaining the authentication procedure at the time of applying this invention to a channel change during a communication link.

[Drawing 6] It is drawing showing the second example of the authentication approach of this invention.

[Drawing 7] It is drawing showing another example of the authentication function of the communication device in this invention, and a communication link processor.

[Description of Notations]

10 Communication Device (for example, Subscriber Terminal)

20 Communication Link Processor (for example, Exchange)

30 Storage (for example, Home Memory)